

令和4年度 全国学力・学習状況調査 鶴ヶ島市 結果概要 中学校

5 教科に関する調査 中学校・数学

(1) 全体

	平均正答数 (問/出題数)	平均正答率(%)
鶴ヶ島市	7.3/14	52.0
埼玉県(公立)	7.2/14	52.0
全国(公立)	7.2/14	51.4

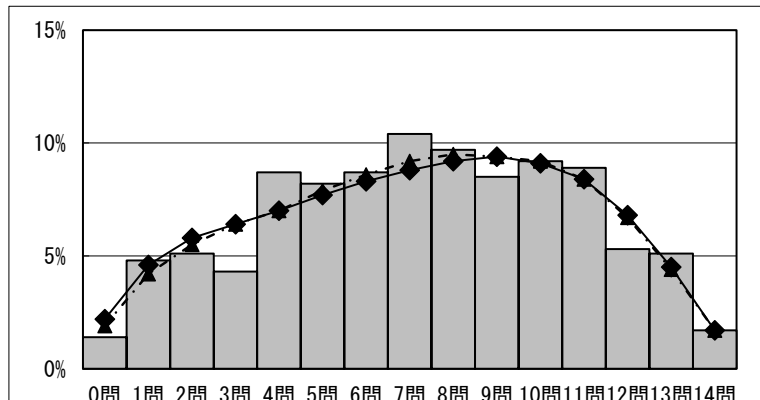
平均正答数
出題数に対する正答数の平均値

平均正答率
問題数を100%としたときの正答数の割合



(2) 正答数分布

※棒グラフが本市、-▲-が埼玉県、-◆-が全国の分布 横軸:正答数 縦軸:生徒の割合



(3) 学習指導要領の領域等 平均正答率 (単位%)

領域等	鶴ヶ島市	埼玉県(公立)	全国(公立)
数と式	56.7	56.9	57.4
図形	44.4	44.2	43.6
関数	44.4	44.3	43.6
資料の活用	58.6	58.2	57.1

(4) 中学校数学の状況

【総括】 中学校3年生の数学において、平均正答率は全国と比べて同程度であった。

○正答率が全国に比べて高かった問題

- ・簡単な連立二元一次方程式を解く問題(数と式)
- ・目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する問題(数と式)
- ・箱ひげ図から分布の特徴を読み取る問題(データの活用)
- ・与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取る問題(関数)
- ・証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を答える問題(図形)

●正答率が全国に比べて低かった問題

- ・自然数を素数の積で表す問題(数と式)
- ・反例の意味を答える問題(図形)
- ・データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題(データの活用)
- ・筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することができる(図形)